

年表・海上自衛隊の艦隊編成

CHRONOLOGY OF JMSDF'S FLEET ORGANIZATION



編集部

呉港内で電灯艦飾を披露する護衛艦隊所属艦群。平成12年度の艦隊集結訓練における一齣である。
(海上自衛隊)

昭和

- 27.4.26 運輸省外局の海上保安庁内に海上警備隊創設。
- 27.8.1 海上警備隊は総理府外局として新設の保安庁に編入され、警備隊と改称。横須賀、舞鶴両地方隊を新編。海上保安庁より掃海船54隻の移管を受ける。
- 27.11.1 第1～第10掃海隊を新編。初の海上部隊編成である。
- 28.1.14 アメリカからPF型警備船6隻、LSSL型警備艇4隻の貸与を受ける。第1、第2、第11船隊を新編。
- 28.4.1 警備船“うめ”，第1、第2船隊から成る第1船隊群を新編。
- 28.8.16 警備船“もみ”，第11、第12船隊から成る第2船隊群を新編。
- 28.9.16 佐世保、大湊の両地方隊、呉地方基地隊、大阪、函館の両基地隊を新編。館山航空隊を新編、横須賀地方隊に編入。初の航空部隊である。
- 28.12.1 鹿屋航空隊を新編、佐世保地方隊に編入。
- 29.4.10 警備船“うめ”，第11、第12、第20船隊から成る第3船隊群を新編。
- 29.7.1 保安庁は防衛庁、警備隊は海上自衛隊と改称。第1、第2船隊群は第1、第2護衛隊群、第3船隊群は第1警戒隊群と改称し、以上の部隊から成る自衛艦隊を新編。呉地方基地隊を呉地方隊に改編。
- 29.10.1 掃海艦桑栄丸など直轄艦、第4、第7掃海隊から成る第1掃海隊群を新編。
- 30.8.15 初の潜水艦“くろしお”がアメリカから貸与され、横須賀地方隊に編入。
- 30.12.15 新造自衛艦第1号の敷設艦“つがる”が就役、大湊地方隊に編入。
- 30.12.16 鹿屋第2航空隊を新編、佐世保地方隊に編入。
- 31.3.31 潜水艦“くろしお”を自衛艦隊に編入。
- 31.5.16 大湊航空隊を新編、大湊地方隊に編入。
- 31.8.1 新造警備艦“あけぼの”“いかづち”“いなづま”から成る第7護衛隊を新編、第1護衛隊群に編入。新造警備艦で編成された初の護衛隊である。
- 31.12.1 鹿屋第2航空隊を大村航空隊と改称。
- 32.3.16 八戸航空隊、岩国航空教育派遣隊を新編、それぞれ大湊、呉地方隊に編入。
- 32.5.10 第1警戒隊群を解隊。警備艦“うめ”，第1、第2、第11～13練習隊から成る練習隊群を新編。
- 33.2.1 岩国航空教育派遣隊を岩国航空教育隊と改称。
- 33.3.16 徳島航空隊を新編、呉地方隊に編入。
- 33.12.16 岩国航空教育隊を岩国教育航空隊と改称。鹿屋教育航空隊を新編。
- 35.1.16 実用実験隊を新編。
- 35.2.13 初のOSP警備艦“あきづき”が就役、横須賀地方隊に編入。
- 35.6.30 初の新造潜水艦“おやしお”が就役、呉地方隊に編入。
- 35.12.1 第2護衛隊群を解隊。護衛艦“しい”，第3、第4、第6護衛隊から成る第3護衛隊群を新編。

36.2.1 護衛艦“はるかぜ”，第1，第5，第10，第11護衛隊から成る第2護衛隊群を再編。

36.4.1 揚陸艦“おおすみ”“しもきた”“しれとこ”より成る第1揚陸隊を新編，横須賀地方隊に編入。

36.6.12 練習隊群を練習艦隊と改称。

36.9.1 護衛艦“あきづき”を自衛艦隊に編入（旗艦）。護衛艦“てるづき”，第1～第3護衛隊群から成る護衛艦隊を新編，自衛艦隊に編入。護衛艦“きり”など直轄艦，第32～第34掃海隊から成る第2掃海隊群を新編，自衛艦隊に編入。鹿屋，八戸，徳島，館山の各航空隊をそれぞれ第1～第3，第21航空群と改称，第1～第3，第21航空群から成る航空集団を新編，自衛艦隊に編入。鹿屋，岩国両教育航空隊を鹿屋，岩国教育航空群と改称，鹿屋，岩国教育航空群から成る教育航空集団を新編。

37.5.1 第1揚陸隊を自衛艦隊に編入。

37.7.1 第1～第3海上訓練指導隊から成る海上訓練指導隊群を新編，自衛艦隊に編入。

37.8.1 潜水艦“くろしお”“おやしお”“はやしお”，潜水艦救難艦“ちはや”から成る第1潜水隊を新編，呉地方隊に編入。

37.9.1 第4航空群を新編，航空集団に編入。

38.3.31 第1潜水隊を自衛艦隊に編入。

39.7.25 臨時小月派遣隊を新編。

38.9.1 岩国教育航空群を宇都宮に移動，宇都宮教育航空群と改称。

40.2.1 護衛艦“かや”など直轄艦，第1，第2潜水隊から成る第1潜水隊群を新編，自衛艦隊に編入。

40.2.15 初のミサイル護衛艦“あまつかぜ”が就役，第1護衛隊群に編入。

40.3.15 第21航空群隷下に小松島航空隊を新編。

40.3.24 臨時小月派遣隊を小月教育航空群に改編。

43.3.30 大阪基地隊を阪神基地隊に改編。

44.3.15 第1掃海隊群を自衛艦隊に編入。

44.7.29 第4航空群隷下の第51航空隊を航空集団直轄部隊に改編。

44.10.1 海洋業務隊を新編

46.2.1 護衛艦“てるづき”，第9，第11，第12護衛隊から成る第4護衛隊群を新編，護衛艦隊に編入。4個護衛隊群態勢が確立された。

46.4.1 揚陸隊を輸送隊と改称。

46.12.20 第61航空隊を新編，航空集団に編入。

47.12.21 臨時沖縄航空隊を新編，第1航空群に編入。

48.2.22 初のヘリコプター護衛艦“はるな”が就役，

第1護衛隊群に編入。

48.3.1 第3航空群を解隊。第31航空群を新編，航空集団に編入。宇都宮教育航空群を解隊。徳島教育航空群を新編，教育航空集団に編入。

48.10.16 潜水艦救難艦“ふしみ”，第3，第4潜水隊などから成る第2潜水隊群を新編，自衛艦隊に編入。臨時沖縄航空隊を沖縄航空隊に改編，航空集団に編入。沖縄基地隊を新編，佐世保地方隊に編入。

49.2.10 第111航空隊を新編，航空集団に編入。鹿屋教育航空群を解隊。下総教育航空群を新編，教育航空集団に編入。

49.5.16 鹿屋教育航空群を再編，教育航空集団に編入。

49.11.27 ヘリコプター護衛艦“はるな”“ひえい”から成る第51護衛隊を新編，第1護衛隊群に編入。第121航空隊を新編，第21航空群に編入。初の艦載航空部隊の編成である。

53.7.1 海上訓練指導隊群と実用実験隊を統合して開発指導隊群を新編，自衛艦隊に編入。

55.3.17 海洋業務隊を海洋業務群に改編。

56.2.10 第1，第2潜水隊群などから成る潜水艦隊を新編，自衛艦隊に編入。

56.7.15 沖縄航空隊を第5航空群に改編，航空集団に編入。

60.3.14 第1護衛隊群が初の8艦8機態勢を確立。

62.8.25 小松島航空隊を呉地方隊に編入。

62.12.1 第122，第123航空隊から成る第22航空群を新編，航空集団に編入。鹿屋教育航空群を解隊。

平成

5.3.25 初のイージス護衛艦“こんごう”就役，第2護衛隊群隷下の第62護衛隊に編入。

6.6.24 自衛艦隊直轄の訓練支援艦，補給艦を護衛艦隊直轄に改編。

7.3.16 4個護衛隊群の8艦8機態勢が完成。

10.3.20 イージス護衛艦4番艦の“ちょうかい”が就役，第4護衛隊群隷下の第64護衛隊に編入。イージス護衛艦の各護衛隊群1隻配備が完成した。

12.3.9 練習潜水艦“あさしお”“せとしお”から成る第1練習潜水隊を新編，潜水艦隊に編入。

12.3.13 第1，第2掃海隊群を掃海母艦“うらが”など直轄艦，第1～第3，第51，第101掃海隊から成る掃海隊群に改編。

13.8.10 第1輸送隊解隊。